

今回は、あさかホスピタルグループのみなさんによる「障がい者理解・高齢者理解」について、リモートにて学びました。



本宮小学校3年生 81名

(実施日：9/16・11/17)

《本宮小学校福祉教育を通して》

社会福祉法人安積福祉会
共生事業チルコロ（あさかホスピタルグループ）

障がいや年を重ねる事は、特別なことではなく、みんなのすぐそばにあるとても身近なものです。

今回の体験を通して、福祉に興味をもってくれる人がいたら嬉しいなあと思います。

私たち自身も活動の中で、小学3年生ならではの素直で優しい気持ちに触れ、福祉の温かさを改めて感じる事が出来る貴重な時間となりました。ありがとうございました。



作家：森陽香さん
(安積愛育園)



足で絵を描いてみたよ

認知症「キッズサポーターカード」をもらったよ！



みなさん！
また会いましょうね～



「障がい理解」をリモートで体験しました



ジェスチャーで表しました



手話で自己紹介しました



点字で自分の名刺を作っています



渡辺郁子さん

《手話体験の講師》



長井セイ子さん

糠沢小学校4年生 16名

(実施日：9/28・11/9・11/29・12/7)

2学期は、二本松聴覚障がい者会・車いすユーザーの安齋透さんを講師にお招きし手話体験・ハンドバイク体験を行いました。ハンドバイク体験後、安齋透さんと一緒にポッチャを通して交流を楽しみました。

点字体験では、自分の名刺作りに挑戦をし、点字の本に触れるなどの体験をしました。

《点字体験》



よろしく願います

名刺交換をしました

ありがとうございます

《ハンドバイク体験》



ハンドバイクの乗り方を教わりました